

## 令和5年度 県立石岡第二高等学校学校関係者評価表

評価項目	評価	評価者からの意見等
1. 本年度重点目標の達成状況についての自己評価は妥当か	㉠ 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卒業後の生徒の生き方を勘案し、探究活動を教育の柱に「総合的な探究の時間」取組が素晴らしい。また、探究活動の成果が見え始めている。</li> <li>・先生方が、生徒たちを「やる気」へ導くよう、「教わる」から「学ぶ」ための意識改革の方法を工夫されていることが窺えた。</li> </ul>
2. 学校の具体的目標及び具体的方策の達成状況についての自己評価は妥当か	㉠ 妥当である B おおむね妥当である C あまり妥当でない D 妥当でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員の協力体制のもと、生徒保護者・地域の信頼と期待に応えるべく、教育活動が展開されている</li> <li>・生徒の良さを引き出し、生かし、伸ばす取組を推進してほしい。</li> </ul>
3. 学校は次年度への主な課題を把握しているか	㉠ 十分把握している B おおむね把握している C あまり把握していない D 把握していない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校に対する生徒、保護者、教員のアンケートをよく考察しており、来年度の課題は明確だと感じた。</li> <li>・教員の働き方改革の推進と保護者や地域からより信頼を得るため、広報活動等に力を入れてはどうか。</li> </ul>
4. 学校の改善方策への対応は適切か	㉠ 適切である B おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度の課題について、適切に対応している。</li> <li>・生徒の自主的な活動をより推進してはどうか。特に生徒会でのルール作りや自治活動の取組を通して、生徒指導の更なる充実に努めてほしい。</li> </ul>
5. 学校の地域連携推進の取組は適切か。	A 適切である ㉠ おおむね適切である C あまり適切でない D 適切でない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な情報発信に努め、二高の良さを広めてほしい。</li> <li>・地域関係機関との連携によるボランティア活動に積極的に参加できる環境づくりに努めてほしい。</li> </ul>

※ 「学校関係者評価」は、学校の自己評価結果をふまえて行うこととします。学校関係者評価における評価者とは、各学校の生徒の保護者や、各学校の教職員を除いた学校と直接の関係のある者及び大学教員等の学校と直接の関係を有しない有識者とし、学校評議員も評価者に含まれます。